

第45回 北信越高等学校選抜ソフトテニス大会

第33回 北信越高等学校ソフトテニス選抜インドア大会

における新型コロナウイルス感染症拡大防止対策について

大会開催に当たっては、(公財)日本スポーツ協会が発出したガイドライン、(公財)日本ソフトテニス連盟のガイドラインおよび以下の記載事項を遵守し開催する。

1. 大会参加者等への事前健康チェック

- ・引率責任者(または監督)は、来場する全ての自校関係者(部員、監督、ベンチ入り指導者、引率責任者)に対し、大会2週間前ならびに当日の検温結果と体調チェックを「大会参加者健康チェックシート(様式1)」に記録するよう指示し、来場する全ての自校関係者の健康状態を継続的に把握すること。
- ・引率責任者(または監督)は、個人情報の取扱いに十分注意しながら、来場した全ての自校関係者の「大会参加者健康チェックシート(様式1)」を大会後1か月間保管すること。感染者が発生した場合や大会主催者から提出を求められた場合は、自校関係者全員分を取りまとめ、速やかに提出すること。

2. 大会参加への制限

以下の項目に当てはまる場合、大会参加者(選手、監督、ベンチ入り指導者、引率顧問)の大会への参加を制限する。

参加が制限される状況	制限内容
① 過去14日以内に大会参加者が新型コロナウイルス感染症に感染した場合	該当者が所属する学校からの参加を認めない。
② 大会参加者に発熱等の風邪症状や強い倦怠感、味覚・嗅覚の異常がある場合	症状が改善するまで該当者の参加を認めない。
③ 大会参加者が濃厚接触者に特定された場合	PCR検査により陰性が確認されるまで、該当者の参加を認めない。
④ 大会参加者がPCR検査を受診した場合	PCR検査により陰性が確認されるまで、該当者の参加を認めない。
⑤ 大会参加者の同居者が濃厚接触者に特定された場合やPCR検査を受診した場合	PCR検査により同居者の陰性が確認されるまで、該当者の参加を認めない。

3. 大会当日の入場制限

- ・本大会は入場者制限を実施する。入場できるのは
出場校部員/出場校職員(監督・ベンチ入り指導者・引率教員)/その他の出場校関係者(外部コーチ等)/大会役員(競技役員(審判委員含む)、運営役員/大会補助員生徒/大会本部が事前に入場を認めた報道関係者・業者(メーカー等)とする。一般観客の入場は不可とする。
- ・入場口では非接触型体温計で検温を実施する。37.5℃以上の場合は入場を許可しない。

4. 競技受付での大会参加者健康チェック集約シートの提出

- ・引率責任者(または監督)は、大会2週間前と当日の「大会参加者健康チェックシート(様式1)」のチェック状況から、出場を自粛すべき者の有無を責任を持って判断し、朝の競技受付で「大会参加者健康チェック集約シート(様式2)」を提出すること。万が一参加を自粛すべきものがある場合、速やかに大会本部に連絡すること。

5. 参加者が遵守すべき事項

- ・会場内では基本的に必ずマスクを着用すること。試合中には十分な距離を確保しながらマスクを外してプレーを行うが、試合の前後では必ずマスクを着用する。
- ・会場内では他人との距離を2メートル確保するよう努めること。また、コート内においてもできるだけ2メートルを確保するよう努力するとともにペアで話をする際には、対面しないようにすること。
- ・試合前のアップおよび試合において、選手が密集、密接する円陣や声出しなどは控えること。
- ・試合開始前の挨拶、トスおよび試合後の挨拶はネットから1メートル以上離れて行うこと。また、試合後の選手間での握手も禁止とする。
- ・ペアなどとのハイタッチや握手は行わず、至近距離での声掛けも行わないこと。
- ・応援者については、観客席が「密」にならないように、一定の距離を保って観戦するよう、チームごとに注意喚起を行うこと。
- ・会場では大きな声での会話は控えること。
- ・応援は拍手のみを原則とする。集団となつての発声を伴う応援は行わないこと。
- ・用具、用品（ラケット、タオル、ウェア、飲料ボトルなど）の共有、使い回しをしないこと。
- ・試合終了の度にこまめな手洗いを行い、手洗いは石鹸等を使用して30秒以上行うこと。
- ・会場内での飲食は、対面を避け、できるだけ周囲と間隔を取って行うこと。また、飲食の際は会話を控え、速やかに済ませること。
- ・ミーティング等においても三つの密を避けること。
- ・チーム内などにおいて、感染者が発生した場合は、チームの活動を停止するとともに大会への出場を中止し、大会本部や関係者に速やかに連絡すること。
- ・飲み切れなかった飲料、ゴミ等は必ず持ち帰ること。
- ・その他、会場内では大会本部の指示に従うこと。大会本部の指示に従わない場合、他の参加者の安全確保等の観点から、大会への参加取り消しや途中退場などの措置をとる場合がある。
- ・大会終了後2週間以内に、新型コロナウイルス感染症を発症した者が出た場合、主催者（大会申込先）に速やかに報告すること。

6. 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のための提出書類等について（確認）

様式1：大会参加者（出場校部員、出場校職員（監督・ベンチ入り指導者・引率者）、その他の出場校関係者（外部コーチ等）が各自記入し保管する。大会終了後、所属の責任者が所属関係者分を全てを取りまとめ、1か月間保管する。

様式2：大会期間中毎日（大会前日練習日を含む）、引率責任者（または監督）が様式1のチェック状況から出場を自粛すべき者の有無を責任を持って判断し記入。競技受付時に提出する。